

令和4年度の予算編成に向け 新規6項目を含む全31項目を要望!

11月4日に会派改革フォーラムは、令和4年度の予算編成に向けた政策・予算の要望書を岩倉市長に提出しました。

この政策・予算要望は平成25年度から実施しており、今年で9年目となりました。この間、私達が発案し要望した多くの項目が実際の政策として実現しており、その実績に手応えを感じています。

このたび令和4年度の要望内容については、市民生活に対して深刻な影響を与えている新型コロナウイルス感染症に対する対策の継続は言うまでもなく、アフターコロナを見据えた地域経済対策、企業誘致等による安定的な雇用の創出、教育及び子育て環境の整備などの課題を確認しながら検討を重ね、要望書を作成しました。

内容としては、昨年度に要望した項目のうち、引き続き調査を行いながら継続して要望する項目が25項目。さらに今後の検討や政策として必要な項目として新規6項目を加えた計31項目を令和4年度のまちづくりに向けた要望内容として提出しました。

なお、各要望項目について市から回答をいただく予定になっておりますが、その内容によっては、更なる検討及び調査が必要になる項目もありますので、しっかりと会派内で評価・検証してまいります。

引き続き、市民の皆さまのご意見をお聞かせいただき、スピード感を持って市政に反映させて参りますので、何かお気付きの際は、改革フォーラムの各議員にご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

改革フォーラム 市政レポート

令和三年度下期号

苦小牧市議会
会派改革フォーラム市政報告
連絡先：苦小牧市旭町4-5-6
0144-32-6785



市長へ要望書を提出
左から首藤、牧田、市長、越川、松井

新規項目

- ① スケートボード場の設置
- ② 5歳児健診の拡充
- ③ 東港区の上水道整備
- ④ (仮称)市民ホール建設等の地元活用
- ⑤ とまチョップポイント事業の見直し
- ⑥ 公共施設及び小中学校へのエアコン整備



実現及び方向性が示された項目

- ① 公共施設の通信環境整備
- ② 学校周辺道路安全対策の範囲拡大
- ③ 空き家対策



発展する苦小牧と共に豊かな暮らしを実現します。

牧田としゆき

市政報告

主な役職：安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会 委員長
苦小牧連合議員団会議会長
東開町内会副会長

〒059-1301
苦小牧市東開町2丁目4-27
携帯 090-2077-6544

6月議会一般質問・安全安心【防犯対策】



苦小牧市の犯罪認知件数は、町内会等の防犯パトロール活動や防犯カメラの設置などの成果もあり減少傾向ではあるが、他市との比較では高止まりの傾向といえます。「自由に取り組める防犯活動」ジョギング・ウォーキング・犬の散歩をしながらの防犯・高齢者の見守り活動ですが、あわせて防犯ベストを着用することで効果の高まりが予想されます。そこでベスト（ビブス）の貸与について提案しました。前向きに支援を検討したいと回答がありました。

9月 苦小牧市から「ながら見守りタイ」発表!

ながら見守りタイ! ってなに?

- 日常活動しながら、不審な人物や車両がないかをちょっと気にして見る活動です。
- 自身の都合にあわせて行ってください。コースや時間も自由です。
- 不審な人や車両を発見した場合、声をかけたりせずに、自らの安全を確保した上で通報してください。

町内会等の防犯パトロールとの違いは?

従来の防犯パトロールは、複数人があらかじめ時間とコースを設定して行っており、地域防犯に大きく貢献していただいております。ながら見守りタイ! は、個人が日常活動にあわせて、都合の良い時間と場所で子どもを見守っていただく活動です。これまでに防犯活動経験がない方にも参加していただき、見守る“目”を増やして、子どもと地域の安全を守ります。

ながら見守りタイ! に参加するには?

ながら見守りタイ参加申込書に記入のうえ、事務局に提出してください。その際にビブスをお渡します。次のきまりを守っていただける18歳以上の市内在住・在勤の方となります。

参加のきまり

日常生活の中で、子ども、女性、高齢者等に不審者が接近しないよう自主的に見守ります。自身の都合の良い時間において実施し、無理のないよう活動します。積極的にあいさつや声かけを行います。犯罪等を目撃した場合は、犯人を捕らえる等の行為は行わず、直ちに警察に通報します。



9月議会一般質問・カーボンニュートラル

【ライフサイクルアセスメントについて】

カーボンニュートラルをサプライチェーン全体で達成する取り組みを製造業でも進めています。北海道でのものづくり産業では「エネルギー」が大きな課題です。電力調達に他の地域より割高でCO2排出量も全国一であります。北海道でのものづくり産業生き残りの為に再生可能エネルギー・CO2フリーの電源調達に向けて産業都市「苦小牧」から発信を求めました。苦小牧市としては国のエネルギー政策を注視し、地元企業の声も伺いながら、脱炭素の実現に向けてどのような支援ができるのか検討したいと回答がありました。

みんなで「はまぐち誠」さんを応援しよう



最新情報はコチラ! [はまぐち誠チャンネル](#) YouTube

